



ご一緒に、いい人生



2024年11月1日
リゾートトラスト株式会社

リゾートトラストグループ、ネイチャーポジティブ宣言を策定 ～ 自然との共生による持続可能な未来へ～

リゾートトラスト株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：伏見有貴、以下「当社」）は、このたび、「リゾートトラストグループ ネイチャーポジティブ宣言」を策定しました。この宣言は、生物多様性や自然資本の保護・回復に向けた当社グループ全体の取り組みの指針となるものです。



サンクチュアリコートハヶ岳 レジデンシャルリゾート 全景（完成イメージ）

生物多様性の損失は、気候変動と並んで人類が直面する最も深刻な危機の一つです。ネイチャーポジティブとは、生物多様性の損失を止め、回復軌道に乗せることを意味します。2022年12月に開催された国連の「生物多様性条約第15回締約国会議（COP15）」において、「昆明・モンテリオール生物多様性枠組」が採択され、この中で、「ネイチャーポジティブ」の方向性が明確に示されました。国内においても、これに対応した戦略として、「生物多様性国家戦略 2023-2030」が2023年3月に閣議決定され、ネイチャーポジティブの実現に向けた取り組みが進められています。

当社グループの事業活動は、生物多様性や自然資本のさまざまな恩恵に依存していますが、同時にそれらにも影響を与える可能性があります。そのため、「生物多様性の保全」や「CO₂排出量の削減」「廃プラスチック・食品ロスの低減」を重要課題（マテリアリティ）として掲げ、「自然は、気候変動と並ぶ中核的かつ戦略的なリスク管理の問題である」との認識に基づき、2024年6月、自然関連財務情報開示タスクフォース（Taskforce on Nature-related Financial Disclosures：TNFD）の提言に準拠した情報開示を行いました。

そして、政府が掲げる2050年ビジョン「自然と共生する社会」の実現にむけて、2030年の「ネイチャーポジティブ」を目指し、以下の各項目について取り組むことを宣言するものです。

リゾートトラストグループ ネイチャーポジティブ宣言

1. ホテルやゴルフ場の建設時には、行政や地元団体と協議の上、環境法令に則った上で、周辺自然環境の保護・保全・維持・共生に努めます。
2. 地域の自然を観光資源として活用するネイチャーツーリズムや、積極的なグリーンエネルギーの利用を推進します。
3. 環境方針に基づき、生物多様性を損なわずに維持や回復に資する事業運営や、プラスチックや食品などの資源循環に取り組みます。
4. 事業所を様々なロケーションに持つ当社グループだからこそ、地元の食材を活用した地産地消の取り組みや、地域に根付く文化の体験などを通し、地域の活性化に貢献します。
5. サステナビリティ経営を重視し、グループ内で推進体制を構築し、情報の開示や、行政や他社とのパートナーシップを通じて新たな価値を創造し、社会の持続可能性に挑戦していきます。

当社グループは、「リゾートトラストグループ ネイチャーポジティブ宣言」のもと、ステークホルダーの皆様との連携を深め、共に自然豊かな未来を築いていきたいと考えております。そして自然や地域社会との共生を追求し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

※当社は、サステナビリティ推進に関する基本的な考え方や、取り組みや関連データを「サステナビリティサイト」で公開しておりますので、ご参照ください。

サステナビリティサイト：<https://www.resorttrust.co.jp/sustainability/>

■経団連生物多様性宣言イニシアチブへの参画

2024年10月、当社グループは、「経団連生物多様性宣言イニシアチブ」に参加しました。これは、一般社団法人 日本経済団体連合会（以下、経団連）と経団連自然保護協会が提唱する「経団連生物多様性宣言・行動指針（改定版）」を構成する項目に取り組み、また全体の趣旨に賛同するものです。

経団連生物多様性宣言イニシアチブ：<https://www.keidanren-biodiversity.jp/>

会社概要

会社名：リゾートトラスト株式会社
所在地：愛知県名古屋市中区東桜 2-18-31
設立：1973年4月
代表者：代表取締役社長 伏見 有貴
資本金：195億90百万円（2024年3月時点）

報道機関からのお問い合わせ先

リゾートトラスト株式会社 サステナビリティ推進部 メール：R10107000@rt-group.jp